

千葉県君津市の実証事業「君津ソーシャルイノベーション プラットフォーム（K-SIP）」に採択されました

この度、東京都下水道サービス株式会社が日本工営株式会社と共同で応募した、「複合インフラのレジリエンス定量評価に関する実証実験」につきまして、千葉県君津市ソーシャルイノベーションプラットフォーム（K-SIP）に採択されました。今後、君津市のデータを活用しプロジェクトを進めてまいります。

※K-SIPとは、千葉県君津市をフィールドとして、事業の実証実験やサービスの社会実装に向けたプロジェクトに取り組む企業や団体を君津市が支援することで、ヒト・コト・モノの新たな流れの創出や企業参入を促進するとともに、企業や団体が持つノウハウや技術力により、行政課題や地域課題の解決を図り、地方創生や市民サービスの向上につなげる取り組みです。

事業内容

これまで、東京都下水道サービス株式会社と日本工営株式会社はネットワークを有するインフラに対して被災後の機能の復旧過程を再現して得られるレジリエンスの定量評価に着目した研究開発を実施してきました。レジリエンスを定量的に評価することにより、効果的な被災後の復旧計画や平時の防災対策としての補強計画を立案することが可能となります。

本事業では、君津市内の道路・下水道・上水道といった各種インフラの相互作用を考慮した都市機能に関するレジリエンスの評価技術を確立・検証し、合理的な施策を提案する予定です。

事業期間（予定）

令和6年11月～令和7年10月

君津市ホームページ

<https://www.city.kimitsu.lg.jp/soshiki/3/48151.html>

問合せ先

技術開発課 土木技術開発担当 TEL:03-3241-0960